

地元特産品ずらり

加西・古法華
自然公園

管理棟の活用狙いイベント



加西市東剣坂町、古法華自然公園の管理棟で、パンや巻きずし、そはなど地元特産品のPRイベントが開かれ、キャンプ利用者らでにぎわっている。

同公園でほとんど使われていない管理棟を活用

加西産の食材を使った商品が並び、にぎわう管理棟―古法華自然公園

し、まちおこしにつなげようと、市と同公園の指定管理者、清光社（加古川市）が連携して初開催

した。

加西の風景を写したフォトコンテストの作品に彩られた会場では、加西市や三木市の4団体が出店。地元産の米、そば粉、卵、ホウレンソウなどを使ったパン、かけそば、巻きずしのほか、アイスクリームなども並び、訪れた人たちが買い求めていた。

清光社の篠岡知行さん（59）は「地元加西の良さを多くの人に知っていただいたい機会。ぜひ立ち寄って」と呼び掛けている。

販売時間は、5日までの午前10時半～午後1時。

（藤村有希子）